

第236回幹事会議事要旨

日時 平成28年10月21日（金）13:30～16:00

場所 日本学術会議大会議室

出席者 （会長） 大西 隆

（副会長） 井野瀬 久美恵

（第一部） 杉田 敦、三成 美保、小松 久男、藤原 聖子

（第二部） 長野 哲雄、大政 謙次、石川 冬木、福田 裕穂

（第三部） 相原 博昭、土井 美和子

（事務局長） 駒形 健一

（事務局次長） 竹井 嗣人

（課長等） 小林 真一郎、小川 初治、井上 示恩、鈴木 孝介

審議事項等

1 前回議事要旨の確認が行われた。

2 以下の公開審議が行われた。

(1) 平成29年10月の会員及び連携会員の改選にかかる基本的事項を決定した。

(2) 選考委員会運営要綱の一部改正を決定した。

(3) 補欠の連携会員の選任の要望を承認し、推薦を行う部を第二部に決定した。

(4) 提言「ことばに対する能動的態度を育てる取り組み—初等中等教育における英語教育の発展のために—」について、言語・文学委員会文化の邂逅と言語分科会林徹委員長及び伊藤たかね幹事より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。

(5) 提言「我が国の子どもの成育環境の改善にむけて—成育コミュニティの課題と提言—」について、心理学・教育学委員会・臨床医学委員会・健康・生活科学委員会・環境学委員会・土木工学・建築学委員会合同子どもの成育環境分科会内田伸子委員長より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。

(6) フィリピンで開催されるSCA役員会議、第17回SCA大会（フィリピン）開催準備及びミャンマーの学術機関との会合へ会員を派遣するほか、SCA役員会議へ外国人を招聘することを決定した。

(7) Monsoon Asia Integrated Regional Study (MAIRS)の共催及び外国人の招聘について決定した。

(8) 第1回KLASICAシンポジウムに会員を派遣することを決定した。

(9) 平成28年度代表派遣について、実施計画の一部を変更することを決定した。

(10) 8件のシンポジウム等の開催、1件の国内会議の後援を決定した。

3 その他事項として、「科学と信頼における声明」についての大西会長からの報告、今後の幹事会日程について確認が行われた。

4 以下の非公開審議が行われた。

(1) 補欠の連携会員候補者を決定した。

(2) 分野別委員会における分科会委員（特任連携会員）（2分科会）を決定した。

○特段の事情を考慮し、以下の分科会に、複数名の特任連携会員が任命された。

- ・健康・生活科学委員会 看護学分科会
 - ・電気電子工学委員会 URSI 分科会
- (3) 東日本大震災復興支援委員会における分科会委員（特任連携会員）（2分科会）を決定した。